

系	統	1成分形変成シリコーン樹脂系接着剤	
特	長	1) シール材を撤去する際、手で容易にはく離することができる。 2) 1成分型で常温硬化型のため施工が容易である。	
用	途	ビックス工法用ひび割れ注入補修用シール材	
配	合	比	1成分型
荷	姿	320ml (カートリッジ)	
外	観	性状	白色ペースト状

可使時間の目安

雰囲気温度	養生時間/注入可能時間 (モルタルが下地の場合)
5～20℃未満	48時間以上
20～35℃	24時間以上

湿度等によって硬化時間は変動します。十分に硬化を確認してから注入作業を行ってください。

比	重	1.45 (ペースト状)	
標	準	使用量	1本当たり約3m (ひび割れ部分のシール厚2～3mm、幅30mmの場合)
貯	蔵	保証期間	24か月 (未使用、冷暗所保存)
消	防	法による	指定可燃物 合成樹脂類その他のもの
区	分		
日	本	接着剤工業会	J A I A - 0 1 0 6 2 2 F ☆ ☆ ☆ ☆
ノ	ソ	ホルムアルデヒド	
製	品	登録	
毒	物	及び劇物	該当しない
取	締	法	
使	用	方法	<ol style="list-style-type: none"> 1) ノズルをはずし、カートリッジ内側の防湿膜を突き破った後、ノズルを再度装着する。塗布量に合わせノズルの先端をカッターナイフで切り取った後、コーキングガンにセットする。 2) 取付けパイプの座金部にシール材を十分に塗布し接着した後、ひび割れ部分を確実にシールする。 3) シール材を注入可能時間以上養生し、硬化を確認後、インジェクターを取付けパイプに取り付け注入作業を行う。 4) 注入材の硬化を確認した後、シール材を手で徐々に剥がし取る。
使	用	上の注意	<ol style="list-style-type: none"> 1) 取付けパイプを接着する部分・シールするひび割れ部の汚れ、レイトンス、ホコリなどを取り除き濡れている場合は、十分に乾燥させる。 2) 事前に接着、はく離テストを行ってから使用する。被着体によっては、液状成分が染み出し付着する場合がある。またシール材をはく離する際、塗料などが、一緒に剥がれる場合がある。 ※はく離した上に塗装する場合は、コンクリートに染み出した液状成分をサンドペーパー等で必ず削りとって下さい。 3) 5mm以上の厚さでシールするとシール材の内部が十分に硬化しない場合がある。 4) 樹脂漏れによる汚れが懸念される箇所は、シート養生または#101、BKシール、BLシール等を使用すること。 5) シンナーや水を混入して使用しないこと。

⚠ 注 意

1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
4. 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。